

平成18(2006)年

広報

7月号
No.400



のだ

主な内容

- ・中総体などの結果……………2
- ・むらのわだい……………4
- ・生涯学習コーナー……………8
- ・むらから……………10
- ・おしらせ……………14

ホームページ

<http://www.vill.noda.iwate.jp>

Eメール

soumu@vill.noda.iwate.jp

短冊に願いを

野田村保育所で6日、七夕会が開かれました。同保育所で体験学習を行っていた野田中学校2年生の大澤ちはやさんは、橋本杏^{あん}ちゃん(中平)が作った短冊に願いを込めて一緒に飾り付けを行っていました。(関連記事は6ページ)

流した汗と積み重ねてきた

努力は裏切らない

村スポーツ少年団や小・中学校、高校などで、村出身者たちが各種大会や競技会などで輝かしい成績を収めました。
ここでは、大会の結果や県・地区の代表として全国、県大会出場に向けてがんばった皆さんを紹介します。

川崎聖人くん全国大会へ

6月11日に盛岡市で開催された柔道大会で、直心館（小田實実館長、道場生45人）の子どもたちがすばらしい成績を収めました。
●第3回県小学生学年別柔道大会 ◎優勝 川崎聖人（野田小5年）
（8月20日に富山県で開催される全国大会に出場）



全国大会を決めた川崎聖人くん（右）と間明渉くん（全国大会への抱負一県代表として頑張ります）

○準優勝 間明渉（野田小5年）
●第22回県女子柔道体重別選手権大会

○準優勝 煤賀理恵（野田中2年）
△第3位 中村茜（野田中3年）
△第3位 森貝妃呂未（野田中2年）

2種目の出場権を獲得

第22回全国陸上競技交流大会久慈地区予選は6月3日、久慈市のサン・スポーツランド陸上競技場で開催され、野田小学校（齊恵美子校長、児童295人）の児童が、



左から山田良太くん、外館将輝くん、小田晃大くん、崎廣準貴くん、佐々木拓弥くん（県大会への抱負一ベストを尽くし、いいタイムが出せるよう頑張ります）

2種目の競技で県大会への出場権を獲得しました。
【6年生男子1000M】 第2位 崎廣準貴 14秒4
【5・6年共通男子1000Mリレー】 第2位 山田良太、外館将輝、小田晃大、崎廣準貴、佐々木拓弥
※県大会は盛岡市

5つの競技が県大会へ出場

久慈地区中学校総合体育大会は6月17日から19日まで開催され、出場した野田中学校（大庭誠一校長、生徒204人）の生徒が3つの競技で優勝するなど、県大会出場を決めました。



ソフトテニス部 新山耶愛さん（左）と内野澤梓さん（県大会への抱負一練習の成果を出し、ペアで協力してベスト8を目指します。新山耶愛部長）



卓球部（県大会への抱負一初戦を突破し、全力でプレーします。堀合毅彦部長）



剣道部 (県大会への抱負—今までやってきた厳しい練習の成果を十二分に発揮し、東北大会を目指します。大沢 良 介部長)



バレーボール部 (県大会への抱負—力を出し切り精一杯頑張ります。応援をお願いします。間明愛 美部長)

【ソフトテニス女子】個人
位—新山耶愛・内野澤梓組
※県大会は盛岡市
【卓球】男子団体○準優勝
※県大会は花巻市

第5



柔道部 (県大会への抱負—団体は、男女共に優勝。個人戦では、多くの人が優勝できるように頑張ります。北田直人部長)

【バレーボール】○優勝
※県大会は陸前高田市
【剣道】男子団体○優勝、個人○
優勝・中村惇哉、○準優勝・米田博也、△第3位・坂元大輔、佐々木 陵太
※県大会は北上市
【柔道】男子団体 △第3位、女子
団体○優勝、個人男子○優勝・北田直人、晴山光、川崎雄海、○準優勝・中野享道、△第3位・上川立紀、藤根洸弥、大畑璃来
個人女子○優勝・新山望美、中村茜、○準優勝・煤賀里恵、川戸道玲奈、森貝妃呂未、中川原仁美、坂本真菜実、△第3位・五林裕子
※県大会は盛岡市



吹奏楽部 (県大会への抱負—東北大会に行けるよう頑張ります。畑村航輝部長)



久慈高柔道部 米田美代子さん(前列中央)、小田あゆこさん(前列右)

吹奏楽部小編成の部で金賞

全日本吹奏楽コンクール県大会
県北地区大会は9日、二戸市で開催され、野田中吹奏楽部(畑村航輝部長、部員32人)は、小編成の部で金賞を受賞し、8月5日、二戸市で開催される県大会へ出場します。



久慈工ウエイトリフティング部 左から 芦渡 翔君、清水達也君、太田孝典君

インターハイでベストを尽くす
県高総体はこのほど開催され、久慈工業高校(久慈和男校長、生徒318人)の清水達也君(野田中出身)がウエイトリフティングで、久慈高校(高橋清也校長、生徒579人)の米田美代子さん、小田あゆこさん(ともに野田中出身)は柔道競技で8月に大阪府で開かれる全国高校総合体育大会(インターハイ)に出場します。
久慈工の清水君は「入賞できるように頑張る」、久慈高の米田さんは「団体はベスト8以上を、個人選では自分の柔道をし、悔いのない試合をしたい」と話し、小田さんは「サポートし合って一つでも多く勝てるように頑張る」と力強く宣言してくれました。

増田知事との意見交換

雇用の場の確保と地域防災の強化・充実に

6月16日、久慈地方振興局で増田寛也岩手県知事と小田祐士村長や小野茂雄村議会議長などとの個別の対話が行われました。

交換会には、小田村長や小野議長をはじめ村議会議員や村関係者10人と嵯峨竜朗、中平均県議会議員が出席しました。

意見交換では、「雇用の場の確保について」「地域防災の強化・充実にについて」の2項目について意見交換がなされました。

雇用の場の確保については、①県北・沿岸振興に向けた地域振興支援室の施策の内容が目に見えるよう早急な施策の展開②第1次産業に関連する企業誘致や、農林水産物の加工施設の整備などによる雇用の創出の施策に対する支援などを要請しました。

また、地域防災の強化・充実にについては、①津波対策などについて野田海岸堤防のかさ上げと緊急避難路の整備②海岸保全施設と明内川・泉沢川・米田水門などの遠隔操作の改修③下安家地区の津波対策の総合的かつ早急な検討④津波対策、洪水対策など地域住民の生命・財産を守るために必要不可



増田知事(右から3人目)らと意見交換する小田村長

欠な公共事業の展開による雇用の場の確保—などを要請しました。

増田知事からは「久慈地域の雇用対策は緊急性が高い。地域振興室などを通じて支援したい。また、地域防災の強化・充実にについては、下安家地区は自主防災組織もあり、災害に対する意識も高く地域の取り組みに感謝する。国のハード面に対する予算は減少しているが、下安家地区の津波などの防災対策はしっかりとしていかなければならないと考えている。」と発言しました。

村納税貯蓄連合会長の大沢吉雄さん(67)「北区」が納税貯蓄組合施行55周年に当たり東北地区連合会長表彰を受けました。

表彰式は6月20日、盛岡市で開催された岩手県納税貯蓄組合連合会総会の席上で行われました。

大沢さんは、昭和59年度から北区第7納税貯蓄組合長を、平成11年度からは村納税貯蓄連合会長などを務め、長年の組合運営と普及育成、納税思想の高揚に尽くした功績が認められたもので、久慈管内からは大沢さん一人の受賞となりました。

大沢吉雄さんが 東北地区連合会長表彰



表彰状を手にする大沢吉雄さん



この笑顔で社会を明るくしましょう

社会を明るくする運動 法務大臣のメッセージを伝達

久慈地区保護司会(柏木睦夫会長)の一行は3日、社会を明るくする運動の強化月間に合わせ村役場を訪れ、小田村長に法務大臣からの文書を伝達しました。

一行を代表し、1日保護司に任命された野田中学校生徒会長の堀合毅彦さん(3年)が、法務大臣のメッセージを読み上げ小田村長に手渡しました。

小田村長は「犯罪や非行のない明るい社会の実現は、すべての村民の願いであり、地域一丸となつて積極的に取り組みたい」とあいさつしました。

誰もが安心して暮らせる地域社会を築くには、そこに住んでいる人の地域に対する思いと積極的な参加が必要です。

城内上が初優勝 8 地区対抗野球大会



熱戦を繰り広げる城内上と新山（守備が新山）

第18回8地区対抗野球大会は、第19回村民体育大会の実施競技として、6月20日から25日までライジングサンスタジアムで開催されました。

1回戦はナイターゲームで、準決勝と決勝戦はデイゲームにより行われ、全7試合の熱戦が繰り広げられました。

決勝戦は昨年度準優勝の城内上と新山との対戦となり、城内上の熊上俊児投手と新山の安藤誠投手の、ともに年齢が40歳を越す投手

戦となりました。両チームとも前の試合の疲れからか、少し動きが鈍いようでしたが、地力に勝った城内上チームが、序盤に挙げた3点を守りきり3対1のスコアで初優勝を飾りました。

試合の結果は次のとおりです。

◎1回戦▽城内上5―1米田・南
浜▽明内・横合13―11城内下
▽玉川6―4城内中▽新山7―6
泉沢・中平

◎準決勝▽城内上6―2明内・横
合▽新山3―2玉川

◎決勝
城内上 0300000 3
新山 0001000 1



初優勝した城内上チームの選手たち



竹とんぼの作り方の指導を受ける子どもたち

楽しく触れ合って交流

ふれあい広場開催

村ふれあい広場・村ボランティアフェスティバル（平谷東英実行委員長）は2日、「みんなであろげよう、結いっことボランティアの輪」をテーマに役場前広場で開催されました。

開会行事の中で、第1回目から継続し協力した9団体などに対し、20回の開催を記念して感謝状が贈られました。

オープニングセレモニーでは、日向保育所（中村智子所長、園児12人）の園児10人がダンス「ドンドコドン！」を元気に披露し、広場に集まった多くの人たちから大きな拍手を浴びました。

会場では、竹とんぼや縄跳びなどの手作り伝承コーナーや、車いすに乗って坂道や段差を体験するキャップハンディ体験、防災指導車「しんちゃん号」による地震の体験など多彩なイベントが催されました。

手作り伝承コーナーの竹とんぼの作製では、作る前にナイフやきりなどの安全な使い方の指導を受けて作っていました。出来上がった竹とんぼは、どこまで遠くに飛ばせるかみんなで競い合っていました。

また、縄跳びのコーナーでは、昨年も経験した子どもたちもいて手際よく縄をなっていました。

参加者たちは、昔の遊びに触れて世代間の交流を深めたほかに、お互いを助け合う思いやりの心に触れました。

村ふれあい広場は、誰もが楽しく交流できるふれあいの場を提供し、心と心が通い合う「結いっこの精神」が溢れる福祉のまちづくりを進めることを目的として開催されています。

のだ塩のにがり100%使用

「のだとうふ」がパックに入って登場

中米田生産組合(米田やす代表、会員14人)では、のだ塩のにがりを使った「のだとうふ」を、パックに詰めて販売を始めました。

同生産組合では、平成11年6月から地元産の大豆とにがりを使得「生豆腐」「焼豆腐」「よせ豆腐」の3種類を作り、毎週日曜日に販売しています。この豆腐は発売当初から、1時間後には完売するほどの人気商品です。

これまで、生豆腐は1日20丁ほど作り、ビニール袋に入れて販売していました。これだとあまり日持ちしないことや、地元産の大豆の生産を増やし地産

地消の拡大につなげたかったことから、村が整備した包装機を借りて豆腐をパッケージしてあります。

同組合代表の米田やすさんは「豆腐をパッケージするようになってからは、生豆腐を2日に1回のペースで40丁作っています。毎日作ってほしいという要望も



大豆の風味がそのまま口に広がりとてもおいしい豆腐です

ありますが、製造に時間がかかるし、自分たちが作る豆腐にこだわりたい。そして、豆腐といえば野田と言われるようになりたい」と、豆腐作りに対する気持ちを熱く語ってくれました。

のだ塩のにがりの入った「のだとうふ」は、平日は食考処浜ばだで、日曜日は安来直売所で1パック150円で販売しています。みなさんも是非ご賞味ください。

【問い合わせ先】直売所代表米田やす宅 ☎78-3664 食考処浜ばだ ☎78-2328 役場産業振興課 ☎78-2926

野田村保育所(長峯幸恵所長、園児76人)と日向保育所(中村智子所長、園児12人)では6日と7日、七夕会が開かれました。



竹の笹に見立てた緑色のネットに飾り付けをする、野田村保育所の園児たち

願いがかないますように

保育所で七夕会を開催

野田村保育所では6日、職員が日本や中国に伝わるひこ星と織り姫が1年に1回しか会えない七夕物語の話しや、園児らが自分で書いた短冊の願いごとを発表したりしました。

沢里七華ちゃん(すみれぐみ4歳)は「看護婦さんになりたい」小野紗恵ちゃん(なでしこぐみ5歳)は「アイスクリーム屋さん

になりたい」などと願い事を発表しました。

同保育所には、野田中学校(大庭誠一校長、生徒204人)の2年生の生徒5人が、総合的な学習の一環として体験学習を行っていました。保育士の仕事を体験した澤口悠さんは「子どもたちが多く、一緒に遊んだりご飯を食べたりしてとても楽しかった」と話してくれました。

また、日向保育所では7日、七夕会が行われ、七夕物語の紙芝居や歌を歌ったり、笹に飾った短冊の願いごとを一人ひとり紹介したりして、1年に1回の七夕の日を過ごしました。



みんなの願いがかないますように。日向保育所の園児たち

第5分団小型ポンプ操法の部で準優勝

久慈地区支部消防ポンプ操法競技会

第35回岩手県消防協会久慈地区支部消防ポンプ操法競技会は9日、久慈市山形町の平庭高原ふれあい広場で行われました。村消防団（藤森俊男団長、団員203人）からは、小型ポンプ操法の部には第5分団（式又功分団長）が、ポンプ車操法の部には、第7分団（岩岡吉比古分団長）がそれぞれ出場しました。

競技会では、管内市町村から選ばれた精鋭たちが、日ごろの厳しい訓練により培われた技を競い合いました。

結果は、小型ポンプ操法の部に



準優勝に輝いた第5分団の選手たち。28日、矢巾町で行われる県大会に出場します

出場した第5分団が準優勝し、28日に矢巾町で開催される県大会への出場権を手に入れました。

消防ポンプ操法は、火災現場で活動するために消防機器などの操作の基礎を培うものです。村民の生命と財産を守るため、日ごろの訓練で技を磨き、私たちの安全を見守っています。

◆5分団員の選手（敬称略）

指揮者・中村正志、1番員・中村真樹、2番員・廣崎昌勝、3番員・小野寺孝一

ありがとうございます

第二石産運輸(株)が100万円を寄附

第一石産運輸株式会社（本社東京・千代田区、越智良幸社長）の志賀昂専務取締役と渡邊清史専務取締役は5日、役場応接室を訪れ目録を小田村長に手渡ししました。同社では、村の道路などの補修や、村の発展などのために役立ててほしいと毎年寄附しています。貴重な寄附金は、住みよい村づくりのために使われています。



小田村長（右）に目録を手渡す渡邊専務（左）と志賀専務（中央）

犬のふんに対する苦情が増えていきます。ふんには、寄生虫やばい菌を持つていることがあり不衛生です。また、カットした犬の毛を放置すると悪臭がしたり、風で飛び散るなど、他人に迷惑がかかりますので、外に放置せずに適切に処理しましょう。

マナーと配慮を忘れずに

家庭でのごみの焼却はダイオキシンなどの発生抑制のため規制されています。また、ごみに限らず野外焼却による灰の飛散やにおいなどによるトラブルが発生しています。野焼きなどの場合も、ご近所への配慮を忘れずにしましょう。

【問い合わせ先】役場住民福祉課
☎78-2927

県交対協から表彰状

交通死亡事故ゼロ二千日達成



袴田交通安全対策担当課長（右）から受け取る小田村長

交通死亡事故が二千日間なかったとして13日、県交通安全対策協議会長増田寛也県知事から野田村が表彰されました。

村役場で行われた伝達式では、交通安全関係者らが見守る中、小田村長が袴田尚武県交通安全対策担当課長から表彰状とトロフィーを受け取りました。

平成13年1月19日に国道45号で発生して以来、村内では交通死亡事故が発生していません。村の過去の記録として、昭和57年から平成4年までの10年間の記録があります。

これからも一人ひとりが気を引き締め、交通安全に努めましょう。



教育長杯で2回目の優勝を飾った野田フェニックス。8月には、雫石町で行われる学童野球の県大会に出場する

第25回村教育長杯少年野球大会は9日、ライジングサンプラザで開かれ、野田スポーツと野田フェニックスが熱戦を繰り広げました。

試合は、野田スポーツの嶋廣準輝くん(野田小6年)と大沢直人くん(同6年)の2人の投手リレーで、勢いに乗る相手打線を抑える好投を見せましたが、8対4で野田フェニックスが昨年の4月に新チームになってから、2年連続の優勝を飾りました。

とても引き締まった、一進一退のすばらしいゲームを展開しました。

野球少年たちの熱い夏

学童郡予選と村教育長杯野球大会

第24回三陸沿岸学童・第12回マクドナルドカップ兼第20回岩手県学童軟式野球選手権大会九戸郡予選は2日、ライジングサンプラザなどで開かれ、本村から野田スポーツと野田フェニックスが出場しました。

大会は、郡内の10チームが参加して行われ、県大会への切符をかけて熱戦を繰り広げました。

決勝戦は、野田フェニックスと洋野町の宿戸オーシャンとの間で行われ、10対0の6回コールドで勝利しました。野田フェニックスは、8月5日～7日に雫石町などで行われる第20回岩手県学童軟式野球選手権大会に、九戸郡の代表として出場します。



平内ベアーズ(洋野町)と対戦する野田スポーツ

楽しくブログ生活

いきいきライフ

いきいきライフの「パソコン講習会」は、6月の毎週火曜日の全4回、村総合センターで開かれました。昼・夜コース合わせて10人が、簡単にできる日記風のホームページとして広く活用されている「ブログ」づくりに挑戦しました。

受講者らは、カタカナの言葉が並ぶインターネットの世界に苦勞しながらも、同じ趣味を持つ見ず知らずの人と触れ合える場を、自分で作ることができる「ブログ」のおもしろさに引き込まれていました。



真剣にパソコンに向かう受講者ら

昔懐かしい伝承遊び

集まれ野田っ子

2日に開かれた「ふれあい広場」では、集まれ！野田っ子の20人が地域の人たちと、非常食づくりなどのさまざまな活動に参加しました。

伝承活動コーナーでは、竹とんぼや縄ない、お手玉づくりなどに挑戦し、楽しみながら昔のあそびに触れていました。

自ら作った竹とんぼを誰よりも遠くまで飛ばした谷地瑛太郎くん(野田小6年)は、「雨で残念だったけれど、竹とんぼづくりは楽しかった」と梅雨空を嘆きながらも満足した様子でした。



伝承コーナーの縄ないでは15mも縄になった人も

表せないほどの感謝の気持ちでいっぱいです。本当にありがとうございました。

異なった文化の中で生活し、全く分からない言葉を使うことは、私にとって今までの人生観、世界観を変えたことは言うまでもありません。私のこれらの経験が、みなさんが旅をするときに少しでも役立つことを祈っています。

人は行動を起こして初めて、自分にとって大切なものを感じることができます。皆さんに出会えたこと、野田村で得たこと全てが私にとって大切な宝物です。このかけがえのない宝物を胸に、また新たな生活をスタートさせたいと思います。

See you again! (またお会いしましょう!)



①



②



③

写真の説明 ①来日間もないころ ②大好きな書道の時間 ③一生忘れられない思い出（野田小5年2組）

生涯学習コーナーのお問い合わせ先

村教育委員会事務局 ☎78-2936



Thank you for everything
ありがとう、野田村

今、窓の向こうはヤマセで真っ白です。野田に来て間もないころ、自転車で久慈市へ向かう途中で大雨になり、私は長い時間、雨宿りをしました。あんな大雨を経験したのは初めてでびっくりしたのを覚えています。そしてそれは、ついこの間のような気がしてなりません。

あれから2年。私は今月、ニュージーランドへ戻ります。みなさんにさようならを言うのが辛くてたまりません。

日本の田舎に住むということは、日本文化の多くを学ぶことができ、外国から来る観光客では体験できないことを、毎日感じられる特別な場所に住むということでした。

野田の思い出といえば、巨大なのかんちゃん、大鳥居、美しい海、砂まつり、夏の夜に響きわたるカエルの大合唱、畳の上で過ごす暑い日々、大地を覆い尽くす雪、そして何より人々のあたたかさ。

人々は内気で、初めて会ったときに見つめられてばかりいたことを思い出します。今では、私が歩いていると「こんにちは」とあいさつしてくれます。生徒たちは「ハーイ！アンジー！」と元気に声をかけてくれます。それは私の楽しみでもあり、そのたびに村民の一員になれたのかなと感じていました。

子どもたちのみならず、大人との関わりも深くなりました。私は文化活動に参加する多くの機会を得ることができました。村の総合文化祭では、日本語の歌に挑戦し、コールわさらび（大沢伸子会長、会員13人）のみなさんと一緒に舞台に立ちました。また、書道学習会（久慈よしの会長、会員10人）で磨いた書道の腕を披露することができました。

ニュージーランドにいたころから、日本に来たら文化を学べる会に入ろうと考えていました。絵を描くことが好きなので、筆の技術を磨こうと単純に書道を選びました。2年後、まさか1級が取得できるとは、また、先生と家族同然の付き合いができるとは考えてもみませんでした。ニュージーランドで家族や友人たちに、上達した私の腕前を見せることができるのを誇りに思います。

小・中学校の先生方、児童・生徒のみなさん、村教育委員会事務局のみなさん、そして野田村のみなさん、決して忘れることのできないさまざまな経験の場を与えてくださったことに対し、言葉では言い

どんどん広がる下水道エリア

水洗化で住みよい環境を作りましょう

台所は1年以内に、

トイレは3年以内に接続を

公共下水道が整備された地域では、台所、風呂、洗濯の排水は1年以内に、トイレは3年以内に下水道に接続することになっていきます。また、これらの地域ではトイレを水洗化しないと新築や改築ができません。

浄化槽で水洗化を

下水道が整備されていない地域の人が水洗化する場合、浄化槽の設置費用に村からの補助制度を利用できます。

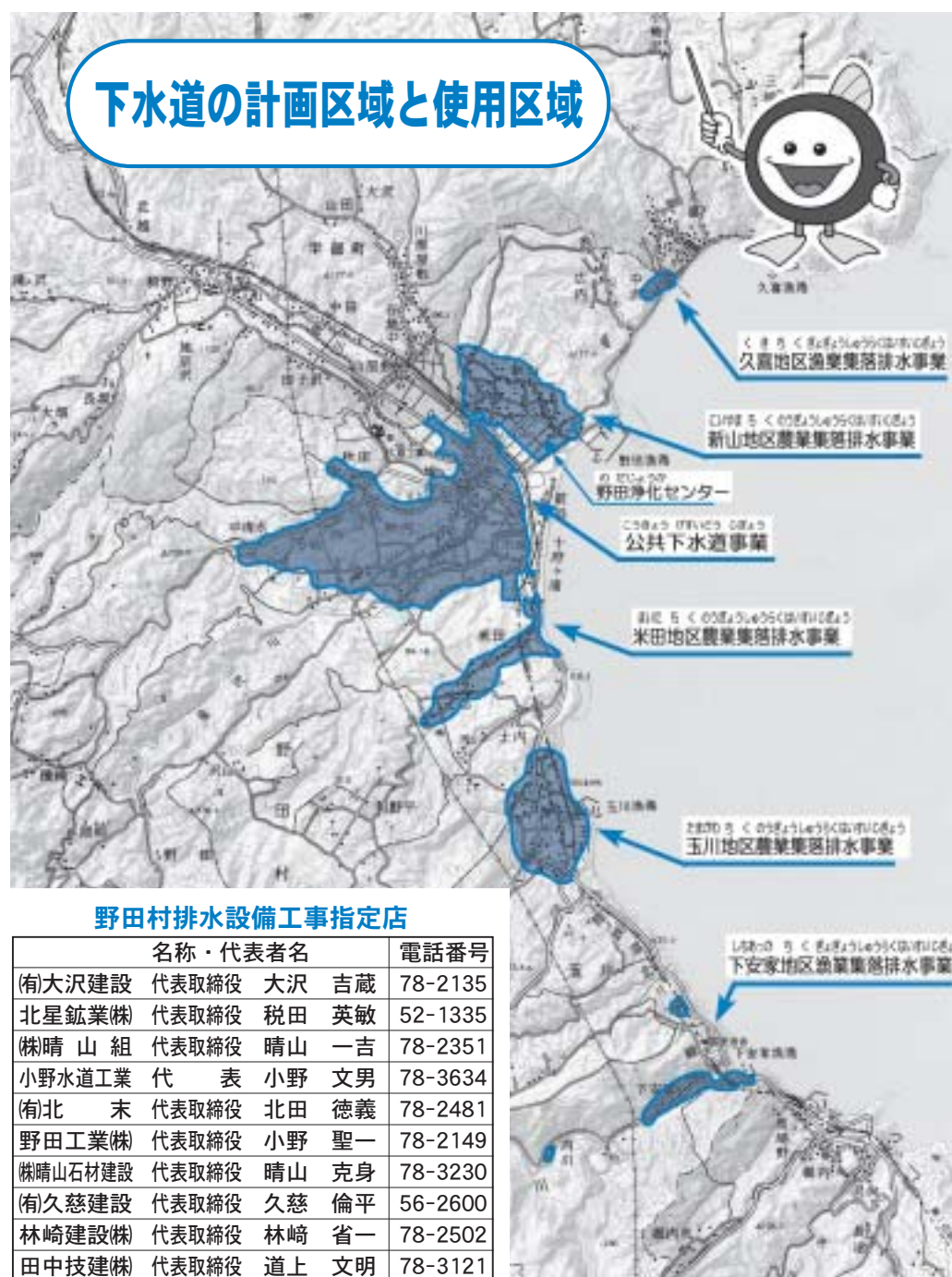
例―住宅床面積130㎡以上、7人槽で56万円

まずはご相談を

費用の見積もりや水洗化の相談などは、村の排水設備工事指定店（下の表を参照）が行いますので、お気軽にご相談ください。

【問い合わせ先】役場地域整備課
☎78-2933

下水道の計画区域と使用区域



野田村排水設備工事指定店

名称・代表者名	電話番号
(有)大沢建設 代表取締役 大沢 吉蔵	78-2135
北星鉦業(株) 代表取締役 税田 英敏	52-1335
(株)晴山組 代表取締役 晴山 一吉	78-2351
小野水道工業 代 表 小野 文男	78-3634
(有)北 末 代表取締役 北田 徳義	78-2481
野田工業(株) 代表取締役 小野 聖一	78-2149
(株)晴山石材建設 代表取締役 晴山 克身	78-3230
(有)久慈建設 代表取締役 久慈 倫平	56-2600
林崎建設(株) 代表取締役 林崎 省一	78-2502
田中技建(株) 代表取締役 道上 文明	78-3121

下水道が使える区域（上・中・下新山、港、北区、横町、門前小路、前田小路、本町、旭町、玉川、下安家、下泉沢地区の一部など）の皆さん、下水道の接続工事はお済みですか？
私たちが流す生活排水は、川や海を汚す大きな原因の一つです。トイレの水洗化や雑排水を適正に処理することで、自然環境を守り住みよい生活環境が生まれます。
下水道や浄化槽を活用し、住みよい環境づくりを進めましょう。

米、麦、大豆を生産している
農業者の皆さんへ

国の新たな農業政策について、平成19年4月1日から国の農業政策が、担い手に集中した支援に変わります。

現在、米、麦、大豆については、全ての農業者を対象に品目ごとに「稲作所得基盤確保対策」「麦作経営安定資金」「大豆交付金」の助成をしてきましたが、これからは、経営規模や認定農業者など、担い手の経営全体に着目した「品目横断的経営安定対策」が導入され、次のように助成の内容も変更になります。

◆**支援の対象**—経営規模が4㌥以上で村から認定を受けた農業者、経営規模が20㌥以上の集落営農組織

◆**支援の内容**—生産実績や販売量・品質などの担い手の経営全体に着目した支援を行います。

◆**対策への加入要件**

認定農業者—田畑の合計面積と農作業を受託している面積を合せて4㌥以上であること。

集落営農組織—組織の構成員が所有する田畑の合計面積と、農作業を受託する面積を合せて20㌥以上であること。

【特例措置】：経営面積が小さくても、野菜や畜産などの複合経営で、一定以上の所得がある農業者の米、麦、大豆も対象となります。

◆**対策への加入申込時期**

秋まき麦：18年9月1日～11月30日
米、大豆、春まき麦：19年4月1日～6月30日

●**経営規模が小さいときは？**

集落で話し合い要件を満たす集落営農組織をつくり、その構成員になることで対象となることができます。

●**集落営農組織の要件**

- ①地域の農用地面積の三分の二以上を利用集積する目標を策定すること
- ②農業生産法人となる計画を策定すること
- ③主な従事者の農業所得が、村が定める目標農業所得額以上であること
- ④定款または規約があること
- ⑤一元的に経理を行っていること—などがあります。

【問い合わせ先】 役場産業振興課

☎78—2926



むらの文芸テーマ「文月」

改革のあれこれ外交手づまりに

退路いそぎし心底あらわ

重法案あまた残して「米百俵」

ほどの語録をとどめぬ国会

雑草のなか梅雨にぬれ

カルカヤの花は紫りんと咲きいし

人しれず雑草のなか

カルカヤの花は咲きおり我まちしがに

新じやがの白き花房咲き揃ひ

深く盛られし畝に雨の降る

やませ吹く番屋網小屋軒低く

漁村にも半農があり田草取る

かくれんぼ梅の実つかぬ土用入り

「てっせんの」香りゆかしく夏至る

店頭を見て見ぬふりのさくらんぼ

七夕や願い事多し短冊に

過ぎし日々梅花ウツギに思いはせ

よく見ると野菜の花が咲き競う

岩岡 野雲

”

藤村 夢路

”

古山 静香

佐藤 勲

”

小野 満

”

古山 静香

”

戸沢トシエ

小林セツ子

川柳

俳句

短歌

減失家屋の届け出を忘れていませんか？

家や物置などの家屋を解体などでなくした場合は、役場税務課への届け出が必要です。届け出がされない場合は、その後も固定資産税が課税されてしまいますので、忘れずに届け出をしましょう。
【問い合わせ先】役場税務課 ☎78-2930

いつでもご利用ください 資源物回収ステーション

村青年会（小野寺修^{しゅういち} 会長、会員30人）が管理している「資源物回収ステーション」は、2月から紙類のリサイクル回収を行っていて、すでに5トンを超える紙類を回収しました。量にかかわらず、いつでも持ち込むことができますのでご利用ください。

◆回収ステーションのボックスには、次の4区分に分別して入れてください。

- ①古新聞、折り込みチラシ
- ②のり止めの雑誌類
- ③ホチキス止めの雑誌類
- ④その他紙類（パンフ、包装紙など）

※段ボールや紙パック、厚紙、封筒は回収しません。
また、当初に比べて雑誌類の分別が変更になっています。

耐震診断で安全・安心な生活を！

～耐震診断する木造住宅を募集します～

◆補助対象となる住宅の要件は

- ①昭和56年5月31日以前に着工された1戸建て住宅
- ②在来軸組工法による木造平屋建てまたは、木造2階建ての住宅

◆耐震診断は、知事が認定した耐震診断士が行います。

◆耐震診断費用

- ・1件の診断費は30,000円
（個人負担は3,000円、村が27,000円を補助）

【問い合わせ先】役場地域整備課 ☎78-2932

身体障害者巡回相談

給付を受けた補装具が、体に合っているか、使いやすいかなどを確認するため、巡回相談を行います。

8月1日（火）までに申し込みが必要です。

【日時】8月10日（木）10：30～12：00

【場所】久慈市保健センター

【内容】整形外科（補装具）

【問い合わせ先】役場住民福祉課 ☎78-2927

湯上がりトリック・町長と語るつどい開催

町民と町長が気軽な雰囲気の中、本音で語り合い、新たな視点と方向性を見出し、まちづくりに役立てることを狙いとした「湯上がりトリック・町長と語るつどい」が10日、アポイ山荘・湯粋郷で行われました。

各地区老人クラブの会長7人と町側から5人の計12人が参加して行われました。最初にお風呂と一緒に入り、裸のお付き合いで和やかな雰囲気づくりをしてから湯上がりトリックを始めました。

テーマを3設け、1つめは町が行っている各種事業や役場などの公共施設について、日ごろ感じていることを語り合う「町民から見た町行政、町役場」、2つ目は健康で充実した生活を送るための福祉や医療など、望ましいあり方を語り合う「暮らし

アポイの樹風呼ぶまち



友好町村だより

北海道様似町85



しやすい町として、どうしたら!?、3つ目は町財政状況の厳しい中で、予算を伴わなくてもできるまちづくりについて、皆さんからお知恵とご意見をいただく「創意工夫でまちづくりくさて、その手立ては？」について語り合いました。

出席者は活発に語り合い実りの多い充実した集いとなりました。貴重なご意見は今後の町政に反映させていきたいと思ひます。

町では今後、10月に女性団体協議会と「お月見・トリック」を、12月には青年団体協議会と「クリスマス・トリック」を開催する予定で、より多くの町民の意見を聞き「まちづくり」に役立てていきたいと考えています。

職員を募集します

野田村職員の募集

村では、平成19年度に採用する職員を次の要領で募集します。

◆募集職種

一般事務

◆採用予定人数

若干名

◆受験資格

昭和53年4月2日から平成元年4月1日までに生まれた人

◆受付期間

平成18年7月24日(月)から8月15日(火)までの午前8時30分から午後5時まで(土、日曜日を除く)

郵送は、8月15日(火)までの消印のものまで有効。

◆申し込み方法

①申込用紙の請求

受験申込用紙は、役場総務課で交付します。

郵送で請求する場合は、封筒の表に「職員採用試験申込書請求」と朱書きして、140円切手を貼り、あて先を明記したA4判の用紙が入る返信用封筒を同封の上、請求してください。

②受験の申し込み

申込用紙に必要事項を記入の上、50円切手を貼り役場総務課へ提出してください。

◆第1次試験

【日時】平成18年9月17日(日)午前10時

※受付は午前9時15分から45分まで

【場所】久慈市立久慈中学校

◆申し込み・問い合わせ先

役場総務課 ☎78-2111

久慈地区広域行政事務組合職員の募集

久慈地区広域行政事務組合では、平成19年度に採用する職員を次の要領で募集します。

◆募集職種

・一般事務 2名程度 ・消防士 4名程度

◆受験資格

昭和55年4月2日から平成元年4月1日までに生まれた人

※消防士の身体の実験資格

	男 性	女 性
身長	おおむね160cm以上	おおむね155cm以上
胸囲	身長のおおむね2分の1以上	
体重	おおむね50kg以上	おおむね45kg以上
視力	左右とも裸眼で0.3以上	
色覚	赤色、青色及び黄色の色彩の識別ができる人	
聴力	正常な人	
その他	四肢が正常で職務遂行に支障のない身体状態である人	

◆受付期間

平成18年8月1日(火)から8月17日(木)まで

郵送は、8月17日(木)までの消印のものまで有効。

◆試験の期日と場所

【日時】平成18年9月17日(日)午前10時

※受付は午前9時15分から45分まで

【場所】久慈市立久慈中学校

◆応募方法

受験申込用紙は、久慈地区広域行政事務組合事務局で交付します。

郵送で請求する場合は、封筒の表に「職員採用試験申込書請求」と朱書きして、120円切手を貼り、あて先を明記したA4判の用紙が入る返信用封筒を同封の上、請求してください。

◆申し込み・問い合わせ先

久慈市中町1-67 久慈市役所分庁舎
久慈地区広域行政事務組合 ☎61-3344



届け出を忘れていませんか？

次のようなときには届け出をしましょう。忘れると年金を受けられなくなる場合があります。

【20歳になった人・すでに加入している人】

- ・20歳になったとき
- ・60歳前に会社を辞めたとき
- ・引っ越したとき
- ・結婚して会社員等の配偶者になったとき
- ・生活が苦しくて保険料が納められないとき
- ・生活保護などを受けるようになったとき
- ・より高い年金を受けたいとき

【第3号被保険者】※

- ・配偶者が会社を辞め、自営業になったとき
- ・配偶者が転職した(会社が変わった)とき
- ・ご自身の収入が増えて、配偶者の扶養からはずれたとき

- ・配偶者が定年退職等により、年金を受けるようになったとき

- ・ご自身も会社に勤め、厚生年金に加入したとき

- ・離婚したとき

※第2号被保険者(厚生年金や共済年金加入者)に扶養されている20歳から60歳未満の人

【すでに年金をもらっている人】

- ・住所や支払機関を変えたとき
- ・年金の支払通知書を無くしたとき
- ・年金を受けている人が死亡したとき
- ・2つ以上の年金を受ける権利を得たとき
- ・子が年金額の加算対象からはずれたとき

届け出の際には、印鑑・年金手帳のほかに添付書類が必要な場合もありますので、事前に確認してください。

《問い合わせ先》

☆二戸社会保険事務所 ☎0195-23-4111

☆役場住民福祉課 ☎78-2928



7/6 野田村保育所「七夕会」



7/9 久慈地区支部操法競技会(第7分団)



7/10撮影 ヤマセ

介護福祉士受験準備講習会の開催

県立産業技術短期大学では、介護福祉士の受験者を対象に技術講習を行います。

※受験資格…3年以上の実務経験のある人または、福祉系高等学校を卒業した人

【日程】11月10日(金)～12月13日(水)までのうち14日間

【会場】久慈地区合同庁舎

【定員】25人

【受講料】無料(ただしテキスト、保険料として8,000円程度必要)

【受講対象者】出産・育児・介護などにより離職した人で、講習全日程に出席でき、実習施設に自家用車等で移動できる女性等。

【応募方法と受講決定】8月25日(金)、久慈地区合同庁舎で受け付けし、聞き取りや適性検査などにより後日決定。

【受付時間】9:00～12:00

【問い合わせ先】久慈地方振興局企画総務部 ☎53-4981

再就職に備えセミナーを開催

(財)21世紀職業財団岩手事務所では、育児・介護などで退職した人の再就職準備を支援するセミナーを行います。

【日時】8月29日(火)13:00～15:30、30日(水)9:30～12:00

【場所】久慈市勤労者家庭支援施設(サンエール久慈)

【内容】

①「求職活動のしかた」 伊藤デザイン事務所 伊藤弘氏

②「知っておきたい社会保険と税金の話」 (財)21世紀職業財団岩手事務所長

③「自己PRを成功させる話し方」フリーアナウンサー 榎本倫子氏

【対象者】再就職を希望する人で、20人

【参加料】無料

※託児あり 無料(2歳～就学前6名、申し込み順)

【申し込み】(財)21世紀職業財団岩手事務所 ☎019-653-8681

「世代越え 心に願うは四島(しま)返還」

8月は北方領土返還運動全国強化月間です。

岩手県職員・警察官の採用試験

試験名	申込受付期間		第1次試験日
	インターネット	郵送・持参	
Ⅱ種試験 (一般事務・栄養)	8月1日(火) ～25日(金)	8月1日(火) ～31日(木)	9月24日(日)
Ⅲ種試験 (一般事務・警察事務)			
警察官B試験			

※受験案内や受験資格、申込書の請求などは岩手県人事委員会事務局(☎019-629-6241)に問い合わせてください。

「のだ塩ソフト」が当たる!

めんめん3択 広報クイズ

次の問題の正しい答えをはがきに書いてお送りください。

のだ塩のにがりを使って作った「のだとうふ」。大豆の風味がそのまま口に広がり、とてもおいしい豆腐です。この大豆の風味が詰まった「のだとうふ」内容量は何グラムでしょうか? 次の3つの中から選んでください。

1. 300グラム
2. 350グラム
3. 400グラム

【応募方法】

はがきにクイズの答えと住所・地区名、氏名、年齢を明記してお送りください。正解者の中から抽選で5人に「のだ塩ソフト」をプレゼントします。応募は一人1通。当選者発表とイラスト、声の欄の氏名掲載はなるべく本名とします。

・イラスト
・聞きたいこと
・耳寄りな話
など
何でもOK!

028-8201
住所地区・氏名年齢
広報のだ行
20野田
14

あなたにも
きつと当たる!

【締め切り】

平成18年7月31日(月)(当日消印有効)

広報や村に対する質問、身近な話題などお寄せください。いろんな情報、「ちょっと一言」情報交換也大歓迎!

【広報クイズ当選者】

6月号の答えは1「ひめかみ」でした。当選した皆さんおめでとうございます。

《野田塩水飴とせんべいのセット》

- ・関 畑 瑠 夏さん(門前小路)
- ・辻 鼻 真 実さん(上 泉 沢)
- ・金 子 茉 結さん(玉 川)

戸籍の窓口

6月受け付け分(敬称略)

☆お誕生おめでとう

岩山 一 心(大介・比呂恵) 門前小路
小谷地 梨 帆(弘樹・瞳) 下新山

♥いつまでもお幸せに

(小野寺 勇 孝 下明内
大道 美 鈴 久慈市
野竹 和 彦 米田
久慈 敦 子 久慈市)

■ごめい福を祈ります

欠端 ヨシノ(80歳) 下泉沢

掲載を遠慮される人は、届け出のときに戸籍係に話してください。

届け出の期間は、出生届が生まれた日を含めて14日以内、死亡届は7日以内です。

「子どもの人権110番」 全国一斉強化週間

【強化週間】8月28日(月)～9月3日(日)までの7日間

【時間】平日8:30～18:30
土日10:00～17:00

【電話番号】0570-070-110

【相談員】人権擁護委員、子どもの人権専門委員、法務局職員

【相談内容】子どもをめぐる各種の人権問題、子ども本人からの悩み、困りごと全般

【問い合わせ先】県人権擁護委員連合会・盛岡地方方法務局

☎019-624-9859

「岩手県学生会館」のご案内

東京都にある岩手県学生会館は、本県出身者のための学生寮です。

【入寮資格】本県出身者(保護者の生活本拠地が本県の人)で、寮から通学することができる昼間の大学、大学院、短期大学、専修学校の専門課程に入学する学生

【入寮期間】入学から2年間(延長規定あり)

【寮費】80,500円/月(朝夕2回の食事、共用部分の光熱水費、自治会費含む)

【問い合わせ先】勤労岩手県学生援護会 ☎・FAX03-3972-4783



7/7 日向保育所「七夕会」

皆さんから意見を募集します

県では、県民、事業者などと連携しながら、豊かな水と緑を次代に引き継ぐことを目指し「岩手県ふるさとの森と川と海の保全及び創造に関する条例」を制定しました。この条例に基づいて村の森と川と海の保全及び創造をするための基本的な計画を定めます。

この計画を定めるに当たり、村の森と川と海を取り巻く現状と課題など、流域のあるべき姿に関する意見を募集します。

【提出方法】住所、氏名、電話番号を明記の上、郵送・FAX・電子メールにより応募ください。

【提出期限】7月31日(月)

【提出先・問い合わせ先】

〒028-8042 久慈市八日町1-1

久慈地方振興局保健福祉環境部

☎53-4987 FAX52-3919

E-mail:BK0002@pref.iwate.jp

人のうごき(6月末現在)

男 2,546人(+1)

女 2,628人(+1)

計 5,174人(+2)

世帯数 1,673戸(-1)

- 村内の交通事故 人身事故 1件
物損事故 3件
- 救急車出動件数 7件
(うち村外 1件)
- 飲酒運転検挙者数 1人
大字野田 男性

駐在所だより

まつりは楽しく、安全に

7、8月は、のだ砂まつり、野田観光まつりが開催されます。祭りはみんな楽しく安全に、参加したいものです。

それには、実行委員会、参加者、観客のみなさん一人ひとりの協力が必要です。危険な行為のないように、楽しい祭りにしましょう。

【問い合わせ先】久慈警察署野田駐在所

☎78-2161

お詫びと訂正

広報6月号の4頁「むらの話題」の中に誤りがありました。お詫びして訂正します。

㊤ 同校生徒会執行部(堀合毅彦会長)

㊤ 同校生徒会執行部(堀合毅彦会長)

お便りありがとうございます!

野田村に住んで3年目になります。「ヤマセ」ははじめての体験です。野田村の夏は避暑地のように。(岩手の軽井沢)

伊礼ゆきこさん(北区)

海から湧きあがるように、ヤマセが発生するところを十府ヶ浦海岸から見る事ができますよ。今の時期ですが、すごい一言。㊤

先日、「のださつ」の取材で直売所「安来」を運営する、中米田生産組合代表の米田やすさんから、とうふ作りの話を伺ってきました。大豆の生産を増やすこと、夜中の12時から作業をしていること、のだ塩のなごりを使っていることなど、豆腐づくりに対する思いを熱く語ってくれました。また、大豆の風味そのまます。是非お試しください。

腸炎ビブリオ食中毒に 注意しましょう。



大上有子
保健師

保健室だより

腸炎ビブリオ食中毒は、6月から9月に多く発生しています。正しい知識と予防方法を知り、旬の魚介類をおいしく安全に食べる方法を身につけましょう。

Q 腸炎ビブリオとは?

・夏場に海水中で増え、魚介類を汚染します。その魚介類を常温に放置したり、十分に加熱しないで調理した場合に発生します。

Q 感染するとどうなるの?

・感染すると10〜24時間で腹痛、

下痢、発熱などを起こします。

Q 予防方法は?

- ・料理する前に洗剤で、よく手を洗いましょう。
- ・食材は、真水や飲用可能な水を使った塩水で良く洗い、鮮度の良いうちに食べるのが原則です。
- ・70度で一分間以上の加熱を加えるなど、十分に中まで火を通してから食べるとさらに安心です。
- ・まな板、包丁、ふきんなどの調理器具はこまめに洗い、日光にあてて消毒しましょう。
- ・冷蔵庫の中は詰め込み過ぎず、清潔に保ちましょう。保管は10度以下を保ち、冷蔵庫から出したなら2時間以内に食べましょう。
- ・乳幼児や高齢者は抵抗力が弱いので、特に注意が必要です。腹痛や下痢などの症状がある場合には、早めに医療機関を受診しましょう。

はじめてのお誕生日



まりん
茉鈴ちゃん

平成17年7月22日生まれ
小原真紀子さん 二女

—お姉ちゃんから—
元氣にかわいく育てね。
—お兄ちゃんから—
早く大きくなってボール遊びをしようね。

①カワイイ出っ歯です



金子茉結さん (玉川・10歳)

みんなの
声
イラスト
コーナー

②チャイナドレス。いいっすねー



鈴木彩花さん (中平・8歳)

③おめかししてお出かけかな



辻鼻真実さん (上泉沢・8歳)

④タンクトップで夏らしく



関畑瑠夏さん (門前小路・9歳)

⑤大智君のお父さんに似てる!?



鈴木大智君 (中平・7歳)

ヤング登場

No. 263

今回は米田の野竹雄介さん (22歳) を紹介します。

—お仕事は—
久慈市の(株)細谷地で営業を担当しています。

—最近、太りました。—
—大事なものは—
愛犬のチャチャです。泣き声かなり変です。

—自分の性格は—
おおらかで、優柔不断です。

—ほしいもの—
車がほしいです。

—理想の女性のタイプは—
明るく、一緒にいて楽しい人。

—村に望むこと—
米田地区にFOMAの鉄塔を建ててください。エリアの拡大を！

—次の方を紹介してください—
米田の米田志穂さんを紹介しませう。

ADON CLUBで野球をしよう!